

## 【新潟県栄養士会 栄養ケア・ステーション】

### 2025年度CSセミナー〈第5回〉受講後アンケート集計結果

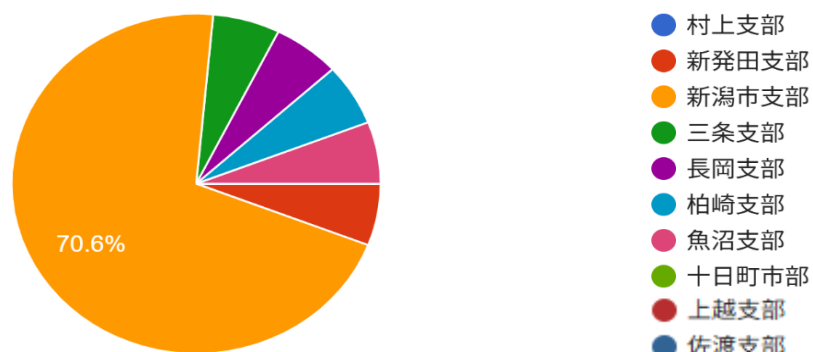
日時：2025年10月4日（土）

内容：《Zoom》グループワークで症例検討、意見交換、相談、交流

◎ 参加者数 19人

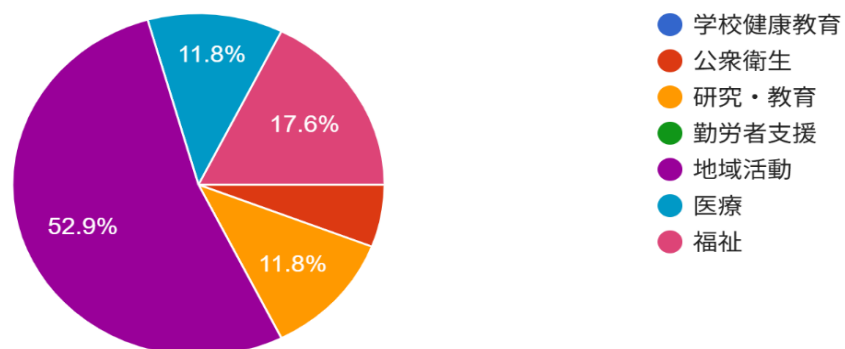
#### 所属支部

17件の回答



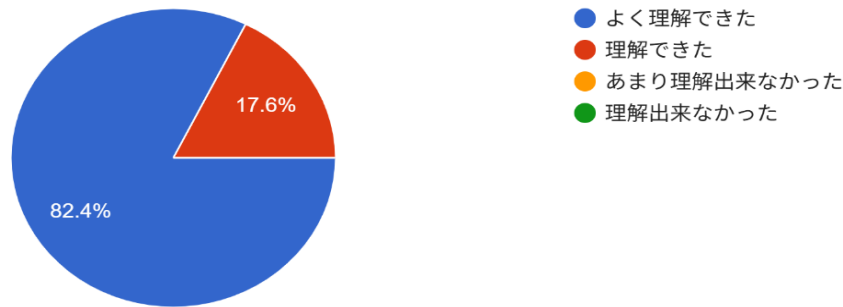
#### 職域事業部

17件の回答



前半：症例検討会はいかがでしたか？

17 件の回答

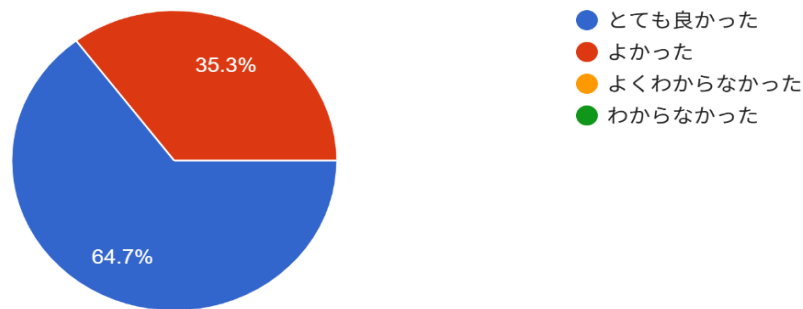


症例検討会の内容について、ご意見・ご感想をお聞かせください。

- ・非常に勉強になりました。自身の考えが間違っていないという自信にも繋がります。
- ・内容も良かったし自分では気づかない問題点にも触れることができてとても良かったです
- ・わかりやすい症例であったし、グループワークの前に村山副会長からの解説が参考になりグループトークがスムーズに進められた。
- ・3人で1グループだったので、話がしやすかったです。考え方が勉強になりました。
- ・具体的な症例をもとに、皆で考えるのはとても良いと思います。将来的には、症例に関係する、他職種（今回であれば、ケアマネージャー？）の方などにも入っていただき、ご意見をいただくと、参考になると感じました。
- ・栄養の視点だけでなく、口腔、運動、多職種連携など多方面の視点が聞けて面白かったです。
- ・参加者の方々の考え方を聞けて参考になりました。
- ・グループ毎に目線も少しずつ違い、色々な方の意見が聞けて大変勉強になりました。
- ・今回のセミナー参加にあたり、今までのCSセミナーの資料や昨年度の症例検討会の事例を見返ししてから参加しました。昨年度よりも今年度の症例検討会の方がよく理解できました。症例検討を重ねることが、大切だと思いました。
- ・いろんな視点があることについて勉強になりました。新潟市のフレイル症例になるかもしれませんが、訪問途中の1回目か2回目の悩む症例を上げてみんなで検討して意見をもらうというような感じにするのもよいかなと思いました。
- ・発表したのですが、2～3分にまとめるのが難しかった。ポイントだけまとめて発表したつもりでしたが、それでも時間オーバーしてました。自分の足りない部分に気が付くことができました。
- ・とても良かった。目標栄養量の設定について色々な考え方があり、どれも根拠がしっかりしていたので今後に活かしたい。
- ・とても良い学びとなりました。今後も是非症例検討会の企画お願いいたします。
- ・症例検討をするといろんな気づきがあって勉強になりました。
- ・皆さん、在宅に行った経験を発揮していました。
- ・糖尿病を気にして食べない対象者を担当していたので、とても参考になりました。
- ・解説がとても丁寧で、どのように検討すればよいか示していただき安心して参加できました。

後半：意見交換会はいかがでしたか？

17件の回答



意見交換会について、ご意見・ご感想をお聞かせください。

- ・世間の栄養士への印象をポジティブにしたいです。
- ・症例がとても良かったです。施設に勤めておりますが一人暮らしの男性は今後も多いだろうなあと予測していますが自宅で生活している時に何とか食い止めたいなあという思いが常にあります。
- ・時間もなかったので活発なところまではいかなかったが、時間が取ればこのような交換会もあるとよい。
- ・質問です。フレイル事業の訪問の際、料理を教えてもらえるのかと思ったという話がありました。栄養指導の時間がなくなるためレシピのみの紹介としたのですが、訪問の際一緒に調理をしてもよいのでしょうか。またその際、材料費はどうしたらよいのでしょうか（例えばたんぱく質、カルウム、ビタミンDがとれるメニューを作ろうと思った際、事前に買ってほしいものを訪問前に電話で伝えるといったことをしないといけませんか）
- フレイル事業への質問だったため担当者より個別に回答してもらいました。
- ・グループワークで、いろいろな考えを聞くことで、とてもいい学びになりました。
- ・瀬下さんの食べるために何が原因なのか、心理面ここは本当に大事だと思います。また、小島さんのご意見は会員全員に聞いてほしい事柄でした。充実したセミナーでした。もっとたくさんの方に参加していただけたらいいのに。
- ・私も同じ悩みがあったので、みなさんのご意見がとても参考になりました。
- ・お悩み相談をしました。皆さんたくさんご意見いただき、いずれの御意見もとても参考になりました。挙手して発言して良かったです。
- ・意見交換の時間はこのままで、全体の時間をもう10～15分くらい伸ばして、症例検討の時間を伸ばしてグループ内の情報交換の時間を設けてもよいかなと思いました。
- ・「信頼関係を築いていなければ、受け入れてくれなのでは」という意見があったと思います。コミュニケーションについて、しっかり学ぶ必要があると感じました。
- ・全員の前だとなかなか発言がしづらい。(しないといけないのですが錚々たるメンバーなので)小グループでの意見交換だと発言しやすい。
- ・経験豊かな方のお話を伺うことができて良かったです。今後も企画お願いいたします。
- ・寄り添ったアプローチが大切だと改めて感じ、今後の参考になりました。
- ・意見交換会はこれからも開いて欲しいです
- ・グループワークのほう話しやすいかなと思いました(\*^^\*)
- ・職種による流れや考え方の違いがあり、それを知ることが出来て楽しかったです。

講師への質問がある方はこちらにご入力ください。

・最初に共有していただいた資料の配布を希望します。

**→参加者へ送付しました(10/10メール添付)**

・この様な機会を設けていただき、ありがとうございます。従事している業務の中で目標設定について悩む事例があります。栄養相談も食事について注意を受けるから嫌だという思いをお持ちの方がとても多いと感じています。気軽に何か相談いただけるような栄養士になればいつも思っております。日々の行動や心掛けが重要と感じています。円滑なコミュニケーション作りのノウハウの学びはどのような事を行ったら良いのかご教示お願いいたします。

→ご質問ありがとうございます。コミュニケーションは難しく、自分のペースになってしまいがちで反省することも多いです。すでにご活用かもしれませんが参考にスキルアップのツールとして2つあげていただきます。

- ・日本栄養士会の栄養士大会や生涯教育などのオンラインセミナーの受講
- ・栄養士向けの雑誌「ニュートリションケア」の連載やテーマに時々取り上げられていますので機会があれば立ち読みするのもよいと思います。

(イラストなど多い雑誌です。ネットのサイトをまず見ていただいてもよいと思います。)



